

2. 主題解説

① 25年間の倫理委員会活動及び倫理綱領・行動規範ガイドラインの作成

日本建築学会（以下本会）では、1999年5月に倫理綱領・行動規範を制定した後、2003年10月に建築倫理教材を発刊し、建築倫理普及のための活動を開始している。その後、2004年8月に倫理委員会が発足し、以下の四つの方針の基、精力的な活動を行って来ている。

- ①「倫理綱領・行動規範」の普及・啓発と継続的な見直し
- ②建築に関わる倫理問題の事例調査・研究とその成果の普及
- ③建築に関わる倫理問題についての社会に向けた情報発信
- ④出版物、教材等を通じた倫理教育の推進

本解説では、倫理綱領・行動規範制定以来25年間にわたる本会の建築倫理普及活動を紹介するとともに今回の研究懇談会で紹介する倫理綱領・行動規範ガイドライン作成の経緯について述べる。